

2012年11月28日
株式会社日立製作所

最新のインテル® Itanium® プロセッサ9500 製品ファミリーを搭載し、 仮想化機能を強化した日立アドバンスサーバ「HA8500 シリーズ」を販売開始



「HA8500/310 F7」



「HA8500/BL870 F7」



「HA8500/SD F7」

株式会社日立製作所(執行役社長:中西 宏明/以下、日立)は、UNIX サーバである日立アドバンスサーバ「HA8500 シリーズ」全モデルにおいて、CPU を最新のインテル® Itanium® プロセッサ9500 製品ファミリーに刷新し、従来製品比*1 で約 3 倍の処理性能を実現するとともに、仮想パーティション*2 と仮想マシン*3 の 2 つの仮想化機能を統合した「vPars and Integrity VM」をサポートするなど、仮想化機能を強化し、12 月 5 日から販売を開始します。

*1 インテル® Itanium® プロセッサ9300 番台を搭載した従来製品との比較。

*2 仮想パーティション: CPU をコア単位に分割し、パーティションごとに占有して利用する低オーバーヘッドのパーティション機能。

*3 仮想マシン: CPU をパーティション間で共有することで、CPU リソースを効率的に利用可能なパーティション機能。

近年、プロセッサの高性能化、マルチコア化の進展に伴い、IT システムの TCO(Total Cost of Ownership)削減に向けて、サーバの仮想化などにより、複数のシステムを集約・統合する動きが加速しており、基幹システムに用いられる UNIX サーバにおいても、処理性能の向上とともに、容易かつ柔軟に安定的な仮想化環境を実現できる製品が求められています。

このような背景のもと、今回、「HA8500 シリーズ」全モデルに最新のインテル® Itanium® プロセッサ9500 製品ファミリーを搭載し、従来製品比*1 で約 3 倍の処理性能を実現するとともに、命令の実行中にエラーの発生を検知すると、自動的に再実行してシステム停止を回避する機能の追加などを行いました。また、仮想パーティション「HP-UX Virtual Partitions(vPars)」と仮想マシン「HP Integrity VM」の 2 つの仮想化機能を統合した「vPars and Integrity VM」を全モデルでサポートするなど、仮想化機能を強化しました。さらに、ハイエンドモデルの「HA8500/SD」において、従来提供

しているインスタントキャパシティ機能*4に加えて、新たにグローバルインスタントキャパシティ機能*5の提供を開始します。これによって、HA クラスタ*6やディザスタリカバリ構成など、冗長性が求められるシステムにおける投資額を抑制します。

日立は、今後も「HA8500 シリーズ」を、サポートサービス「日立サポート 360」やオペレーティングシステム「HP-UX」の 10 年以上の長期にわたるサポートとともに提供し、企業や社会における基幹システムの安定稼働を支援していきます。

*4 ブレード型サーバ製品において、セルブレード(ブレードサーバ)と CPU 利用権を別々に購入可能とする機能。必要な分だけの CPU 利用権を購入できるため、初期投資を低減でき、性能向上が必要になった際に CPU 使用権のみを追加購入することで、迅速な性能向上が可能です。

*5 複数のサーバ間で CPU 利用権を共有する機能。

*6 HA クラスタ(High Availability Cluster): 可用性を高めた連携構成。

■「HA8500 シリーズ」新モデルの特長

1. 「HA8500 シリーズ」全モデルに最新のインテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリーを搭載

(1)従来製品比*1で約 3 倍の処理性能を実現

インテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリーは、1 チップあたりのコア数を従来製品比*7で 2 倍の 8 個とし、また、動作周波数を最大約 46%、メモリ帯域幅を約 33%向上しています。これにより、「HA8500 シリーズ」新モデルは、従来製品比*1で約 3 倍の処理性能、約 21%の消費電力削減を実現しています。

*7 インテル® Itanium® プロセッサ 9300 番台との比較。

(2)信頼性を強化する命令再実行機能を搭載

インテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリーは、命令の実行中にエラーの発生を検知すると、自動的に再実行する、命令再実行機能を採用しています。本機能は、従来、メインフレームで採用されていた高度な機能で、インテル® Itanium® プロセッサ 9500 製品ファミリーでの採用により、システム停止を回避することが可能になり、システムの信頼性強化に貢献します。

2. 2 つの仮想化機能を統合した「vPars and Integrity VM」を全モデルでサポート

今回、エントリークラスの「HA8500/310」、「HA8500/BL860」で新たに仮想パーティション「HP-UX Virtual Partitions」をサポートし、「HA8500 シリーズ」全モデルで、「HP-UX Virtual Partitions」と仮想マシン「HP Integrity VM」の機能を統合した「vPars and Integrity VM」をサポートします。「HP-UX Virtual Partitions」は、サーバのプロセッサやメモリなどのリソースを占有する仮想化方式で、特に安定した性能が求められる実行環境に適しています。一方、「HP Integrity VM」は柔軟性に優れ、同時に多くの処理を行う仮想化環境を実現可能で、業務システムの開発環境として多く利用されています。2 つの仮想化環境は容易に変換可能なため、「HP Integrity VM」の開発環境から「HP-UX Virtual Partitions」の実行環境への切り替えもシステムの再構築をすることなくスムーズに行うことができます。

3. 冗長化システムの投資額を抑制できるグローバルインスタントキャパシティ機能を提供

ハイエンドモデルの「HA8500/SD」において、セルブレード(ブレードサーバ)と CPU 利用権を別々に購入可能とするインスタントキャパシティ機能に加えて、新たに複数のサーバ間で CPU 利用権を共有できるグローバルインスタントキャパシティ機能の提供を開始します。本機能を利用することで、「HA8500/SD」の複数筐体間で CPU 利用権のほか、日立や HP 社のソフトウェアライセンスを引き継ぐことが可能*8です。このため、HA クラスタやディザスタリカバリ構成など、冗長性が求められるシステムにおいて、スタンバイ状態の機種を動作させる際に、プロセッサ利用権などを移動することで、投資額を抑制することが可能です。

*8 ソフトウェアの中には、ライセンス上、システム全体のプロセッサ数/コア数分のライセンス購入が必要なものもあります。

■今回発表した新製品の仕様概要と価格、出荷開始時期

モデル名	プロセッサ	プロセッサ数 (コア数)	メモリ	価格*9	出荷開始時期
HA8500/ SD F7	インテル® Itanium® プロセッサ 9540(2.13GHz)、9560(2.53GHz)	最大 16 (最大 128 コア)	最大 2,048GB	30,177,000 円～ (税抜 28,740,000 円～)	2013 年 3 月 29 日
HA8500/ BL890 F7	インテル® Itanium® プロセッサ 9520(1.73GHz)、9550(2.40GHz)	最大 8 (最大 32 コア)	最大 1,536GB	20,728,050 円～ (税抜 19,741,000 円～)	
	インテル® Itanium® プロセッサ 9540(2.13GHz)、9560(2.53GHz)	最大 8 (最大 64 コア)			
HA8500/ BL870 F7	インテル® Itanium® プロセッサ 9520(1.73GHz)、9550(2.40GHz)	最大 4 (最大 16 コア)	最大 768GB	8,413,650 円～ (税抜 8,013,000 円～)	2013 年 2 月 14 日
	インテル® Itanium® プロセッサ 9540(2.13GHz)、9560(2.53GHz)	最大 4 (最大 32 コア)			
HA8500/ BL860 F7	インテル® Itanium® プロセッサ 9520(1.73GHz)、9550(2.40GHz)	最大 2 (最大 8 コア)	最大 384GB	2,366,700 円～ (税抜 2,254,000 円～)	
	インテル® Itanium® プロセッサ 9540(2.13GHz)、9560(2.53GHz)	最大 2 (最大 16 コア)			
HA8500/ 310 F7	インテル® Itanium® プロセッサ 9520(1.73GHz)、9550(2.40GHz)	最大 2 (最大 8 コア)	最大 384GB	2,273,250 円～ (税抜 2,165,000 円～)	2013 年 2 月 14 日
	インテル® Itanium® プロセッサ 9540(2.13GHz)、9560(2.53GHz)	最大 2 (最大 16 コア)			

*9 価格は、HP-UX 使用権およびメモリを含む最小構成価格です。なお、「HA8500/SD F7」、「HA8500/310 F7」については、ストレージの価格は含んでいません。また、「HA8500/BL890 F7」、「HA8500/BL870 F7」「HA8500/BL860 F7」については、エンクロージャ、インターコネクト、ストレージの価格は含んでいません。

■他社商標注記

- HP-UX は、米国 Hewlett-Packard Company のオペレーティングシステムの名称です。
- Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴ、Itanium、Itanium Inside は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- UNIX は、The Open Group の米国ならびに他の国における登録商標です。
- その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

■日立アドバンスサーバ「HA8500 シリーズ」に関するホームページ

<http://www.hitachi.co.jp/ha8500/>

■本件に関するお問い合わせ先

HCA センタ

電話:0120-2580-12(利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く))

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
